

令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

活動の基本方針

小松法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する、経営者の団体である」との法人会の『理念』に従って活動を行う。

また公益社団法人として、税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業、地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業など、より一層公益性を重視した以下に掲げる諸事業を展開するとともに、組織、財政基盤の強化と会員の増強に努める。

なお、事業実施に当たっては、新型コロナウイルスの感染状況を注視し、感染防止対策を徹底した上で実施する。

主な事業計画

1 公益目的事業

(1) 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業（公益1）

- イ 新設法人説明会の開催
- ロ 決算期別説明会の開催
- ハ 各種税務研修会の開催
- ニ 小学生を対象とした租税教室及び絵はがきコンクールの開催
- ホ ホームページ、広報紙の活用による税情報の発信
- ヘ 講演会、説明会等における税に関するリーフレットの配付
- ト 関係団体との協調による税の広報活動
- チ 地域イベントを活用した税金クイズラリーの実施
- リ 全国大会（親会、青年の集い、女性フォーラム）への参加
- ヌ 税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出
- ル 国税電子申告・納税システム（e-Tax）の普及・利用の促進
- ヲ 公益事業活動をよりの確に実施するための事業実施会議の開催

(2) 地域企業の健全な発展に寄与する事業（公益2）

支部主催（商工会議所等との連携を含む）による実務セミナー（講演会等）の実施等

(3) 地域社会への貢献を目的とする事業（公益3）

- イ 地域社会公益活動団体との連携による老人施設等の慰問
- ロ 環境整備（道路等の清掃作業及び節電対策）のための事業
- ハ プルタブ及びプラキャップの寄贈事業

2 収益等目的事業

- (1) 正副会長会及び理事会等の会議後の懇談会
- (2) 会員増強及び会員の福利厚生を図るための事業
- (3) 会員の交流を目的とした支部会議の開催

3 その他の本会の目的を達成するために必要な事業等

通常総会、理事会等の各種会議の開催

4 税務行政の円滑な執行に寄与するための取組

- (1) 国税電子申告・納税システム（e-Tax）の一層の普及及び添付書類も含めた電子化の推進
- (2) 電子帳簿保存法に関する周知・広報
- (3) 消費税適格請求書等保存方式（インボイス制度）に関する周知・広報
- (4) マイナンバーカードの積極的な取得及び利活用に向けた周知・広報
- (5) キャッシュレス納付の普及拡大と期限内納付の推進
- (6) 租税教育の一層の充実
- (7) 自主点検チェックシートの利用促進